



クローバーニュース CLOVER NEWS



2025・5月号

袋井市高尾740番地
TEL 42-2185



「さらに自分から」挑戦する子供たちにしたい！！

～袋井南小学校 新たなチャレンジへの一步を踏み出す～



本校では、本年度「さらに自分から」をキーワードに、昨年度までよりもさらに子供たちが自分から考えて挑戦できるように取り組んでいきます。

そのためには、授業でも、その他の教育活動の場面でも、できるだけ教師からの指示や説明を減らし、子供たちに任せて考えさせることが大切だと思っています。

しかし、子供たちに任せることは、簡単ではありません。教師が最初から最後まで指示を出したほうが、時間もかからないし、もしかすると出来栄や見栄えも良くなるかもしれませんが、でも子供たちがこれからこの難しい時代をたくましく生きていくために必要なのは、自分で考えて、周りの人と力を合わせて考えながら、生き抜く力です。ずっと大人がそばにいて、指示を出すことはできないのです。

本年度の教育活動（例えば運動会や音楽を楽しむ会など）において、できるだけ子供たちの主体性を大事にして、子供たちに任せて自分から考えた取組を行っていきたいと考えています。その考える過程、創りあげる過程を大事にしていきます。

もしかすると、当日の表れとしては、満足していくものにならない場合があるかもしれませんが、しかし、子供たちが自分から考えたことを認め、価値付けていきたいと思います。うまくいかなかったからだめという捉えではなく、自分たちで考えて努力してよかった、楽しかったと思えるように声を掛け、支援していきたいと考えています。

御家庭でも、当日の成果だけではなく、その過程でお子さんがどんなことを考え、どんな気持ちで取り組んでいるのかを聞いてみてください。学校からも、その頑張りの様子をお伝えしていきたいと思しますので、努力の過程をぜひ褒めていただきたいと思ひます。

保護者の皆様の御理解と御協力を
よろしくお願ひいたします。



このことを保護者の皆様にぜひお伝えたく、
期間限定で動画でも配信します。

～動画「校長より」～

★次のQRコードを読み取って
ぜひ御覧ください。

★配信期間 (6月末まで)



南の丘学園コミュニティ・ スクール ディレクター(CSD)

を紹介します



コミュニティ・スクール
ディレクター
鈴木万里子さん



コミュニティ・スクールは、保護者や地域の皆さんと学校がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させ、よりよい学校をつくっていく仕組みです。

南の丘学園では、地域や学校の様子をよく知る鈴木万里子さんにディレクターをお願いしています。すでに、ディレクターとして、各種委員や地域の方々との連絡・調整、学校運営協議会の運営に関わる仕事をしてくださっています。

子供たちへの本の読み聞かせ「おはなしのとびら」についても、鈴木ディレクターが地域の方・保護者を募り、連絡・調整してくださいました。おかげで、読み聞かせ回数の確保ができています。

また、今年度も計算ボランティアや家庭科ボランティアなどを募集していく予定です。

御協力よろしく申し上げます。

音楽鑑賞会(5月2日)



プロの歌声と演奏に子供たちは、大興奮でした。また、出演者の方の考案した「ヒコダンス」を子供たちも職員も一緒になって踊りました。とても楽しい時間を過ごしました。

なお、鑑賞料については、教育振興会から一部補助していただいております。ありがとうございます。



ヒコダンスで、体育館は大いに盛り上がりました！



5 年生が茶摘み体験をしました！



茶ピアにて

いろいろな工程があって、おいしいお茶ができるんだね。(茶ピアにて)



子供の命を守る取組

本校では、毎年、5～6月に職員が袋井消防署にて心肺蘇生法の講習を受けています。



心肺蘇生法講習の様子 (5/21)



◆ホームページで、
学校生活の様子を紹介しています！



もうすぐプールでの学習が
始まります！